

令和6年度

寄宿舎 早わかりガイドブック



秋田県立比内支援学校寄宿舎

はじめに

一人一人の教育的ニーズに基づいた生活指導を通して、自立と社会参加に必要な力を育てます。

こんな姿を目指します

健 康 ~ 規則正しく健康で安全な生活を送り、明るく元気に活動する子ども

誠 実 ~ 互いを認め合い、協力し合う子ども

自 立 ~ 目標をもち、自分のことは自分の力で成し遂げようとする子ども

日 課

時 刻	日 課	活 動 内 容
6:30～ 7:00	起 床	・着替え・布団上げ・歯みがき・洗顔
7:15～ 7:25	点 呼	
7:25～ 8:00	朝 食	・食事・服薬・歯みがき
8:00～ 8:20	掃 除	・舍室、公共場所の掃除
8:20～ 8:30	登校準備	・着替え
8:30	登 校	
14:00 15:10	下 校	・中学部（水曜日） ・中学部・高等部
15:15～15:50	おやつ	・おやつ・歯みがき
15:45～17:20	入浴・洗濯 余暇活動	・入浴・洗濯（トレパン・作業服・衣類など） ・体育館で運動・テレビ視聴・読書など
17:25～18:10	夕 食	・食事・服薬・歯みがき
18:15～19:00	点呼・マイタイム	・勉強・学習会・衣類整理など
19:00～19:30	部活日おやつ	
19:00～	入浴・洗濯 余暇活動	・入浴・洗濯（トレパン・作業服・衣類など） ・テレビ視聴・読書・ゲームなど
20:50 21:00	中学部就寝準備 中学部就寝	・歯みがき・着替え ・中学部就寝
21:50 22:00	高等部就寝準備 高等部就寝	・歯みがき・着替え ・高等部就寝

寄宿舎玄関



舍室



浴室



生活の様子や主な行事

生活の様子

日課に沿って、洗濯や衣類整理をしたり、友だちと協力して掃除をしたりしています。また、いろいろな余暇を体験する中で、自分の趣味を見付けたり、友だちとの関わり方を覚えたりします。

掃除



アイロン掛け



洗濯



《余暇活動の様子》



カードゲーム



演奏



野球盤ゲーム



レジン作り

行事の様子

みんなの希望を取り入れた余暇活動や、地域の大学生との交流（Yarube タイム）、セレクト夕食、新入舍生歓迎会などがあります。

《セレクト余暇活動》



ボウリング



カラオケ



買い物



外出先での夕食

《Yarubeタイム》

(看護福祉大生との交流)



《セレクト夕食》



《新入舍生歓迎会》



《卒業を祝う会》



自立生活体験

卒業後の生活をイメージして、買い物や温泉などへの外出、裁縫や調理などにチャレンジします。

日用品の買い出し



温泉外出



裁縫



調理



集会・学習会の様子

様々な集会や学習会を行い、スキルアップを図っています。

コミュニケーション学習会



単独帰省帰宿学習会



余暇学習会



自立生活体験発表会



自治会・ボランティア活動

隔月で集会をし、よりよい寄宿舎にするための話し合いをしたり、ボランティア活動に取り組んだりしています。自治会の役員は、選挙による投票で選ばれます。

自治会集会（サンシャイン集会）



自治会の役員（執行部員）が集会を行います。

地域ボランティア活動



「火の用心、戸締まり用心、火の用心」と、火災や戸締まりの呼び掛けをしながら、地域にチラシを配って歩きます。

地域夜回り隊



学校の敷地内や周辺地域を歩いて、ゴミ拾いをしたり、危険な場所がないか見回りしたりします。

自治会役員選挙



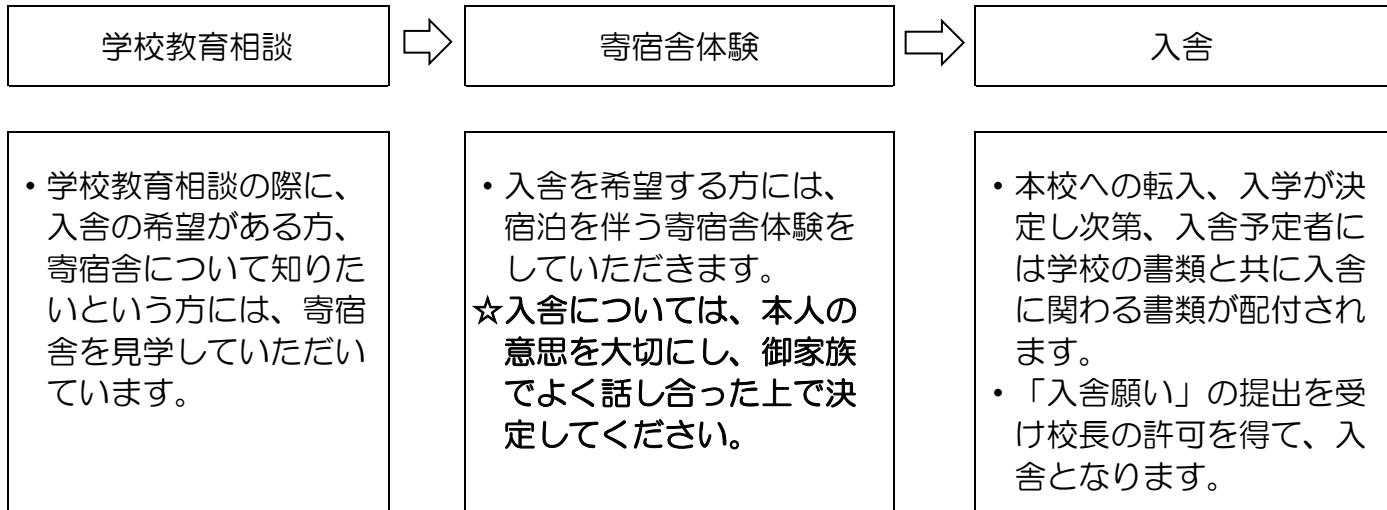
執行部員を決める選挙を、年に1回行います。

クリーンアップ隊

寄宿舎入舎概要

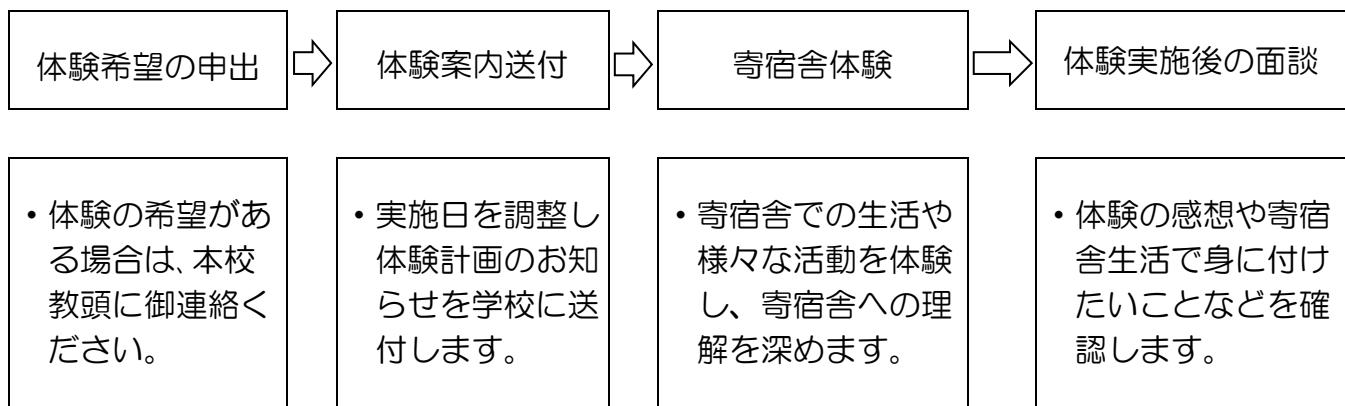
比内支援学校には、通学の困難な方、または自立を目指した生活指導が必要な方のために寄宿舎が設置されています。

1 入舎するまでの流れについて



2 寄宿舎体験の流れについて

- 寄宿舎への理解を深めてもらうことをねらいに、寄宿舎体験を実施しています。
- 体験時は、寄宿舎の生活や利用に関する説明の他、保護者の皆様の相談等に応じます。



- 寄宿舎体験は保護者と一緒に宿泊していただくことを基本としています。
- 体験の日程が決定し次第、当日の日程及び持ち物等について詳細を記載したお知らせを送付しますので、御確認の上、荷物等の準備をお願いします。
- 体験に関わる経費について
〈食事代〉 朝食代 370円・夕食代 370円
合計金額 740円×2人分（本人・保護者）＝ 1,480円

※布団一式はこちらで準備します。

寄宿舎 あれこれ Q & A

Q 1 部屋は何人部屋ですか？

A 1 2~3人です。

Q 2 寄宿舎の生活にかかる費用はいくらですか？

A 2 年間7,800円を年8回に分けて徴収します。行事や余暇活動の経費に当てています。

Q 3 寄宿舎に入舎すると、家にはいつ帰ることができますか？

A 3 金曜日、祝日の前日、長期休業中などは全員帰省します。その他、週の途中で自宅に帰ることもできます。

Q 4 帰舎日（月曜日）は何時開きますか？また、帰省日（金曜日）は何時までに迎えに行けばいいのですか？

A 4 帰舎日は朝7時開舎します。帰省日は18時までに迎えに来ていただいています。

Q 5 食事の時間やお風呂に入る時間、寝る時間などは自由に決めることができますか？

A 5 寄宿舎には規則正しい生活を送ることができるよう「日課」があります。日課に沿って生活することが原則です。

Q 6 おやつや飲み物は自由に食べたり飲んだりすることができますか？

また自分の好きなおやつを持っていくことはできますか？

A 6 水分補給のお茶を準備していますので、自由に飲むことができます。毎日おやつの時間が決まっています。メニューは皆さんの希望を取り入れて先生方が考えています。家からおやつを持ってくることはできませんが、寄宿舎のおやつで楽しむことができます。



Q 7 友だちと自由に遊んだり、テレビを見たりすることはできますか？

A 7 余暇時間におしゃべりをしたり、一緒にテレビを見たりすることができます。他室訪問の時間や就寝時間以降に過ごす部屋など、きまりはありますが友達との時間を楽しんでいます。

起案



Q 8 掃除や洗濯、洗濯干しなど、これまで自分でやったことがありませんが、できるようになりますか？できないときは手伝ってもらえますか？

A 8 最初は誰もが上手にできません。毎日練習を積み重ねるので大丈夫です。少しづつですが、必ずできるようになります。寄宿舎は身の回りのことを自分でできるようになるために頑張るところです。先輩たちが優しく教えてくれるので、心配はいりません。



Q 9 家ではお風呂に一人で入っていますが、寄宿舎では一人で入浴することはできますか？

A 9 集団生活なので2～4人のグループで入浴します。
卒業後の生活につながるようにルールやマナーについて学んでいます。

Q10 ゲーム機や音楽プレイヤーは持って行くことができますか？またいつでも自由に使用することができますか？

A10 Switchなどの携帯ゲーム、ウォークマンなどの音楽プレイヤーは持つることができます。使用できる時間は決まっていますが、楽しめる時間は確保しています。週の途中で充電することはできませんが、みんな充電が切れないように時間を決めて上手に使用しています。



寄宿舎にはポータブルDVDプレイヤーやラジカセがあります。好きなDVDを見たり、音楽を聴いたりして過ごすこともできます。

Q11 携帯電話、スマートフォンやiPadなどは持って行くことができますか？また自由に使えますか？

A11 学校から一人一人に支給されているiPadは持ってくることができます。
携帯電話やスマートフォンは単独帰省、帰舎の緊急時のみ使用するものとして持ってくることはできますが、普段は預かります。



Q12 自立生活体験とは、どのようなことをするのですか？

A12 卒業後の生活を見据え、一人暮らしやグループホームでの生活などをイメージした活動を考え計画的に生活体験をします。
児童生徒は自分で目標を決め、達成を目指しながら様々なことに挑戦します。

寄宿舎見学や寄宿舎体験に関する問い合わせ先

電話番号 0186-55-2131 教頭 加藤宏和

令和6年4月作成